——学——会——記——事——

◎第 8 回理事会 (39.1.24)

出席者：岡本副会長，羽田専務理事，内田，江口，大石，嶋，田中，竹ケ原，前沢，三野の各理事。

議事録署名理事：田中理事，羽田専務理事。

A. 協議事項：1) 土木学会，日本建築学会コンクリート連合委員会の運営について羽田専務理事より説明があり承認。2) 第2回接着研究発表会を共催することに決定。3) 第13回レオロジー討論会共催を決定。4) 評議員会の経過と今後の処置について。5) その他；①50周年記念事業委員会の件，② 支部幹事長会議の件，③ 借地一部返還について，④50周年記念事業の件，⑤ 第2回国際水質汚濁会議の件，⑥ 委員の委嘱・交代の件

① 50周年記念事業委員会委員交代
旧 上田 稔（前九州地方建設局長）
新 伊藤 道夫（九州地方建設局長）

② 土木図書館運営委員会委員長
米元 卓介（早稲田大学教授）

③ 学術講演連絡委員会委員交代
旧 木内 政鋭（前運輸省港湾技研）
新 岡田 稔秋（運輸省港湾技研）
旧 梅野 康行（前建設省河川局治水課）
新 小坂 忠（建設省河川局治水課）

④ 耐震工学委員会委員追加
中村 慶一（建設省土木研究所）

⑤ 岩盤力学委員会常任委員追加
吉田 巌（建設省土木研究所）
津垣 昭夫（鹿島建設KK）
御牧 陽一（東京電力KK）
岡本 隆一（建設省土木研究所）
小島 圭二（〃）

B. 報告事項：1) 会計報告。2) 刊行物の申込み状況。3) 会員入退会。4) その他。

◎臨時評議員会 (39.1.14) 出席者：評議員 64名（委任状をふくむ），ほか山本会長，羽田専務理事，田中，前沢の両理事。議事：羽田専務理事が司会し，各自自己紹介の後，議長に原田干三氏を満場一致で選出し，原田氏議長席につき，専務理事から定款，規則の評議員関係条文の説明を行ない，議事録署名者佐藤卯三郎，谷垣 博の両氏を選任して，議長の就任挨拶の後議事に入った。

会長挨拶：新定款によって理事の定数の決定および理事の選挙が行なわれるので，検討し，また学会50周年記念事業計画についてもご審議頂きたく，その事業計画および予算については，3月の定例評議員会に提出する旨挨拶があり，つぎのことを討議した。1) 理事の定数の決定および理事の選挙方法について。2) 50周年記念事業について。3) その他：第2回国際水質汚濁会議などについて。

◎各種委員会

（1） 第2回50周年記念事業行事委員会(38.11.21) 出席者：田中委員長，羽田専務理事，ほか11名。議事：1) 50周年記念行事計画の大綱を決定した。2) また予算も決定した。

（2） 水理委員会幹事会(38.11.25) 出席者：石原委員長，ほか15名。議事：1) 第9回水理講演会の開催計画と課題の審議。2) 河川災害に関するシンポジウムの開催準備。3) 水理委員会の活動に関する協議。4) 昭和38年度水理学研究の現況の編集について。

（3） 第70回耐震工学委員会 (38.11.25) 出席者：那須委員長，ほか10名。議事：1) 前回議事録の確認。2) IAEE について。3) IISEE について。4) 日本地震工学振興会について。5) 振動工学便覧（仮称）について。6) 本州四国耐震設計小委員会について。7) 耐震構造設計研究委員会について。8) 委員の交代。

（4） 第6回会誌編集委員会 (38.11.26) 出席者：八十島委員長，ほか22名。議事：1) 投稿原稿審査報告。2) 建設省久保氏より第2回国際水質汚濁研究会議特集について報告，討議。3) 第5回小委員会報告。4) 49巻第2号会誌編集の件。5) 学生欄設置の件。6) 文献調査委員会提供の展望記事の掲載の件。7) 依頼原稿の件。

（5） 本州四国上部構造に関する専門部会第10回耐風設計小委員会 (38.11.26) 出席者：平井委員長，ほか29名。議事：省略。

（6） 耐震構造設計研究委員会幹事会打合会(38.11.26) 出席者：久保幹事長，ほか12名。議事：1) 北陸本線細呂木～牛の谷間観音川橋梁地震計設置について。2) 東北本線荒川橋梁地震観測ならびに東海道新幹線木曽川橋梁地震観測について。3) 土木構造物の耐震設計指針（案）について：a) 土木構造物の耐震設計，b) 構造物の安定，c) 構造物の応力と安全度，d) その他。

（7） 50周年記念出版写真集編集委員会(38.11.27) 出席者：片山，鈴木正副委員長，ほか22名。議事：1) 写真集の編集方針を確認し，主査幹事をつぎのとおり決定した。

主査幹事 竹原清隆
幹事 石綿知治
〃 大塚陸三
〃 林 茂樹
〃 岡内 功

2) 委員会担当の分野の写真集め方針を確認。3) リスト(写真)提出の方針決定。4) 彰国社よりの編集方針説明。5) その他。

（8） 大正以降日本土木史編集準備委員会(38.11.29) 出席者：青木委員長，金子副委員長，佐藤50周年記念出版委員長，羽田専務理事，ほか18名。議事：1) 佐藤記念出版委員長より大正以降日本土木史の出版について説明。2) 青木委員長挨拶。3)各部門の担当主査委員および原稿進捗状況について。4) その他：予算，各部門別ページ割および原稿料について。

（9） 第2回岩盤力学委員会第4分科会(38.11.28) 出席者：大久保主査，ほか4名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 具体的問題点に関する討議およびとりまとめについて。3) 文献に関する取扱い。4) 今後の運営方針。

（10） 第1回海外連絡委員会 (38.12.2) 出席者：柳沢委員長，ほか15名。議事：1) 各委員自己紹介。2) 英文年報1964年版準備計画。3) 国際会議に関する取扱いについて：① 配布の国際会議リストについて説明，② 国際会議の出席者の推薦依頼があったら会告で募集する。4) 第2回国際水質汚濁研究会議に関する説明；久保氏より資料を配布し，その他論文の審査状況等の経過を説明，会議の運営について質問があった。5) 本委員会の運営について；今後2カ月に1回位開催する。定例的なものは幹事と委員長に委任。6) その他；a) 国内外の土木技術の交流を積極的に推進するため学会事務局で対策を考えて欲しい，b) 次回委員会の件。

（11） プレストレストコンクリート鉄道橋設計施工基準研究小委員会 (38.12.3) 出席者：国分委員長，ほか25名。議事：1) プレストレストコンクリート設計基準および施工基準設計編の検討。2) 同施工編の検討。3) 会議終了後田中国鉄東京工事局長の説明の後，大崎架道橋工事現場の視察を行なった。

（12） 50周年記念事業総務委員会(38.12.3) 出席者：永田委員長，滝山，種谷，西松の各副委員長，山本会長，羽田専務理事，ほか17名。議事：1) 経過報告：a) 小委員会および募金内交渉の経過，b) 図書館建設許可申請について。2) 今後の方針について協議。

(13) トンネル工学委員会 主査幹事会 (38.12.3) 出席者：加納幹事長，住友，坂本両主査，ほか 10 名。議事：1) トンネル標準示方書につき下記の項目を逐条審議した。

a) 適用の範囲　c) 調　　査
b) 総　　則　d) 設計(1部のみ)

(14) 50 周年記念写真集編集小委員会 (38.12.4) 出席者：片山，鈴木正副委員長，ほか 3 名。議事：1) 写真集編集基本方針決定。 2) 写真集分類の方針決定。 3) 付加年数の編集方針決定。 4) 写真集成への一助としての土木工業協会への依頼状作成発送諸件打合せ。5) その他。

(15) 文献調査委員会 (38.12.5) 出席者：千秋委員長，ほか 13 名。議事：1) 49 巻 2 号登載抄録原稿について。 2) 解説記事作成について。3) 洋書新刊紹介欄の作成について。4) その他。 5) 次回委員会の件。

(16) 第 7 回会誌編集小委員会 (38.12) 出席者：八十島委員長，ほか 5 名。議事：1) 49 巻第 2 号の内容を決定。2) 学生欄の原稿を決定。3) 文献調査委員会の展望記事の件。4) 実用講座「電子計算機の実用例」について。 5) 特集記事について。6) 新規依頼原稿の件。

(17) 本州四国基礎に関する専門部会第 24 回幹事会(38.12.6) 出席者：沼田部会長，広田副部会長，ほか 16名。議事：省略。

(18) 第 1 回「日本土木技術発展のあゆみ」編集委員会 (38.12.6) 出席者：沼田委員長，羽田専務理事，ほか 23名。議事：1) 記念出版物として「日本土木技術発展のあゆみ」の出版に至る経過報告。2) 編集の基本方針を検討。 3) 編集の段取りおよび方法について検討。4) 委員会の構成および各部会の執筆範囲について検討。5) 原稿等の提出期日について。

(19) 本州四国上部構造に関する専門部会耐風設計小委員会第 14 回幹事会(38.12.11) 出席者：平井委員長，ほか11名。議事：省略。

(20) トンネル工学委員会 施工幹事会 (38.12.11) 出席者：住友主査，ほか 5 名。議事：1) トンネル標準示方書施工編につき最終審議。

(21) 大学土木教育委員会 第 6 回幹事会(38.12.11) 出席者：米屋委員長，嶋幹事長，ほか 9 名。議事：1) 第 5 回幹事会議事録の確認。2) 予算増額要求資料の検討。 3) 大学関係に関する調査結果の検討。 4) 建設会社に関する調査結果の検討。5) コンサルタント関係有識者の意見聴取。6) 大学卒業生に対する求人に関する調査方法の検討。7) 土木技術者の各部門における活動状況を最終的に把握するためのサンプリング調査に関する検討。

(22) トンネル工学委員会 主査幹事会 (38.12.11)出席者：加納幹事長，ほか 15 名。議事：1) トンネル標準示方書 (案) 施工編の検討。2) トンネル標準示方書 (案) 調査編の検討。3) トンネル標準示方書 (案) 設計編の検討。

(23) 岩盤力学委員会第 2 分科会 (38.12.12) 出席者：増田主査，ほか 6 名。議事：クリープ試験データについて。

(24) 第 5 回論文集編集各部委員会 (38.12.12) 出席者：奥村，吉川正副委員長，三木，村田部会長，嶋理事，ほか 23 名。議事：1) 前回部会長会報告。 2) 審査論文の報告。3) 新規受付論文の審査委員の決定。4) 投稿要項の改訂について。5) 土木賞・吉田賞候補論文の推薦について。6) その他。

(25) 岩盤力学委員会第 3 分科会 (38.12.13) 出席者：駒井主査，ほか 5 名。議事：1) 第 3 分科会構成について。 2) 安定度の判定。3) 施工法の決定。 4) 岩盤処理の効果の測定と判定。

(26) トンネル工学委員会 主査幹事会 (38.12.23) 出席者：坂本主査，ほか 8 名。議事：前回主査幹事会審議未了のトンネル標準示方書 (案) 設計編を検討し最終的な原案を得るための打合せを行なった。

(27) 岩盤力学委員会 第 7 回常任委員会(38.12.13) 出席者：委員および幹事 18 名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 第 2 回岩盤力学に関するシンポジウムについて。3) 岩盤力学における国外との連絡について。 4) 各分科会の活動について。5) 新丹那トンネルにおける温泉余土の膨張と岩石荷重 (講演) 高橋委員。 6) その他。

(28) 第 7 回会誌編集委員 (38.12.16) 出席者：八十島委員長，ほか 18名，議事：1) 原稿の投稿状況および依頼原稿の件。2) 第 6 回小委員会報告。3) 新規実用講座「電子計算機について」討議。4) 49 巻 3 号編集の件。5) 投稿規定改定(一部変更) について。6) 学生欄の新設について。7) 特集号の企画について。 8) 土木賞・吉田賞について。9) その他。 10) 学生欄担当委員に森(麟)委員の決定。

(29) 第 16 回原子力土木技術委員会 (38.12.18) 出席者：左合委員長，ほか 8 名。1) 前回議事録の確認。 2) 第 2 回原子力総合シンポジウムについて。3) 地下発電所について。 4) 理工学における同位元素研究発表会について。 5) 原子力関係コンクリート小委員会について。 6) 立地基準について。

(30) 本州四国第 11 回耐風設計小委員会(38.12.19) 出席者：平井委員長，ほか 31 名。議事：省略。

(31) 第 5 回論文集部会長会 (38. 12. 19) 出席者：奥村，吉川正副委員長，村田部会長，ほか 5 名。議事：1) 各部会報告。 2) 論文集第 102 号，第 103 号登載論文の決定。3) 論文集の投稿要項の改正について。4) その他。

(32) 本州四国第 5 回耐震設計小委員会(38.12.20) 出席者：岡本委員長，ほか 28 名。議事：省略。

(33) 原子力関係コンクリート小委員会打合会 (38.12.20) 出席者：幹事 3 名。議事：39 年度における科学技術庁委託研究につき打合せを行なった。

(34) 50 周年記念会誌・論文集総索引編集打合会 (38.12.20) 出席者：千秋委員長，ほか 23名。議事：会誌・論文集の題目，部門，項目別仕分作業を行なった。

(35) 第 7 回学術講演会連絡委員会 (38.12.20) 出席者：林委員長，ほか 7 名。議事：1) 委員交代の件。 2) 学生のための映画，講演会に関する今後の方針。3) 講習会に関する今後の方針。 4) 39 年度年次学術講演会の計画，第 1 回講座講習会，「学生連盟」活動の状況等の各報告。

(36) 本州四国耐震設計小委員会第 9 回幹事会(38.12.21) 出席者：委員 11 名。議事：省略。

(37) 本州四国耐震設計小委員会幹事打合会(38.12.23) 出席者：岡本委員長，ほか 9 名。議事：省略。

(38) 第 71 回耐震工学委員会 (38.12. 23) 出席者：那須委員長，ほか 11 名。議事：1) 前回議事録の承認。2) WCEE について。3) IISEEについて。4) 政府間会議の準備について。5) 耐震規定(英文) の改訂について。6) 振動工学便覧(仮称) について。7) 本四・耐震設計小委員会について。8) 委員の追加　中村慶一氏 (建設省土木研究所)。9) その他。

(39) トンネル工学委員会 (38.12.23) 出席者：藤井委員長，ほか 28名。議事：1) 経過報告。 2) トンネル標準示方書各編につき審議決定。3) その他。

(40) 大正以降日本土木史編集打合会 (38.12.23) 出席者：青木委員長，金子副委員長，佐藤記念出版委員長，羽田専務理事。議題：1) 未決定部門の主査委員の選出について。2) 各部門の分科会および幹事について。 3) 内容について (目次順序，1 頁当りの字数等)。 4) 原稿料を主

として予算について。5) 編集要項（案）について。6) 次回主査委員会について。

(41) 本州四国上部構造に関する専門部会幹事打合会 (38.12.24) 出席者：幹事4名。議事：省略。

(42) PC鉄道橋設計施工基準研究小委員会幹事会 (38.12.24) 出席者：委員および幹事6名。議事：PC設計基準および施工基準設計編につき検討した。

(43) 異形鉄筋実験研究小委員会 (38・12.25)出席者：国分委員長，ほか23名。議事：1) 付着強度試験標準方法について。2) 異形鉄筋疲労試験について。3) 実験の中間報告について。4) その他。

(44) 50周年記念第2回写真集編集委員会(38.12.25) 出席者：片山，鈴木正副委員長，ほか9名。議事：1) 小委員会報告。2) 名称の件。3) 体裁の件。4) 作業日程表の件。5) リスト再検討の件。6) 次回小委員会の件。

(45) 会誌講座打合会 (39.1.6) 出席者：八十島委員長，ほか5名。議事：学会誌に登載する実用講座「電子計算機」について，執筆者，その他につき打合せを行なった。

(45) 土木工学ハンドブック改訂委員会幹事会 (39.1.9) 出席者：奥村主査幹事，ほか23名。議事：ハンドブックのJIS，関係法規，資料につき打合せを行なった。

(46) 会誌編集小委員会 (39.1.10) 出席者：八十島委員長，ほか3名。議事：1) 49巻第3号の編集方針の決定。2) 実用講座について。3) 土木賞・吉田賞推薦について。4) その他。

(47) 文献調査委員会 (39.1.10) 出席者：千秋委員長，ほか16名。議事：1) 49巻3号登載抄録の決定。2) 解説記事作成について。3) その他。4) 次回委員会開催日の決定。

(48) 大正以降日本土木史第2回編集委員会 (39.1.10) 出席者：青木委員長，羽田専務理事，ほか23名。議事：1) 原稿進捗状況について。2) 編集要綱について（原稿提出期限なども含み協議）。3) 原稿料について。4) 各部門の主査について。5) 原稿ページ数および項目の提出方について。6) 執筆委員および幹事について。

(49) 原子力関係コンクリート小委員会打合会 (39.1.13)出席者：関係者4名。議事：39年度科学技術庁関係の委託につき打合せを行なった。

(50) 本州四国耐風設計小委員会第15回幹事会(39.1.13) 出席者：平井委員長，ほか7名。議事：省略。

(51) 岩盤力学委員会第3分科会(第2回) (39.1.16) 出席者：駒井主査，ほか6名。議事：1) トンネルの設計，施工およびそれにかかわる調査における諸問題。2) 法面の安定と爆破対策。3) グラウトの効果。4) 城山ダムの見学について。

(52) 岩盤力学委員会第2分科会（第2回) (39.1.16) 出席者：委員9名。議事：岩盤の変形試験に関するアンケートの回答結果につき審議した。

(53) 50周年記念第3回写真集編集委員会 (39.1.16) 出席者：片山委員長，ほか7名。議事：1) 現在までの経過報告。2) 前回提出のリストより写真提出細目を決定。3) その他。

(54) 論文集臨時部会長会 (39.1.17) 出席者：奥村委員長，三木部会長，鳴理事，ほか6名。議事：38年度土木賞・吉田賞につき打合せ，委員会として推せんする論文を決定し，推せん文の調整を行なった。

(55) 耐震構造設計研究委員会第8回幹事打合会 (39.1.17) 出席者：幹事8名。議事：土木構造物の耐震設計指針（案）のうち，地震時土圧，水圧，の各項について審議した。

(56) 岩盤力学委員会第8回常任委員会 (39.1.17) 出席者：岡本委員長，ほか19名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 岩盤力学の国外との連絡について。3) 各分科会経過報告および連絡について。4) 土木賞候補推薦について。5) 常任委員の追加

岡本　隆一（建土研）第1分科会
小島　圭二（建土研）第2分科会

(57) 第72回耐震工学委員会 (39.1.17) 出席者：那須委員長，ほか10名。議事：1) 前回議事録の確認。2) WCEEについて。3) IISEEについて。4) 政府間会議について。5) 国鉄委託耐震構造設計研究委員会について。6) 耐震規定（英文）の改訂について。7) 土木振動学便覧について。8) 土木賞候補の推薦について。9) 委員会内規について。

(58) 本州四国基礎に関する専門部会幹事会 (39.1.17) 出席者：広田部会長，ほか14名。議事：省略。

(59) 大正以降土木史に関するコンクリート分科会 (39.1.20) 出席者：委員7名。議事：大正以降日本土木史のコンクリート編の原稿執筆について打合せを行なった。

(60) コンクリート委員会打合会 (39.1.20) 出席者：国分委員長，ほか20名。議事：1) 建築学会とのコンクリート用語の統一について。2) 付着強度試験標準方法について。3) 鉄筋コンクリート用棒鋼規格について。4) その他。

(61) PC原子力炉圧力容器の研究打合会(39.1.20) 出席者：委員15名。議事：39年度の科学技術庁委託研究に関する打合せを行なった。

(62) 50周年記念写真集編集小委員会 (39.1.20)出席者：片山委員長，ほか3名。議事：1) 写真集出版契約の打合せ。2) 写真集出版の企画，意義の再確認。

(63) 第1回土木賞幹事会 (39.1.20) 出席者：担当幹事3名。議事：1) 候補論文の整理。2) 審査に付する資格について。

◎その他

(1) 中部支部会誌編集委員会共催「中京経済圏の将来構想」座談会 (38.11.20) 出席者：関係者17名。議事：1) 渡辺理事司会のもとに各分野よりの現況を聴取。2) 会長より水問題について特に発言あり。3) 速記録を整理の上学会誌49巻3号（3月号）へ登載。

(2) 第2回岩盤力学に関するシンポジウム

日　時：昭和38年11月21日（木）
9.00～17.10
昭和38年11月22日（金）
9.00～17.00
場　所：電力中央研究所本部会議室
講演数：一般講演 12
特別講演 2
参加者：延 250名

(3) 学会誌編集委員会と土木学会学生部設立準備委員会とが話し合う会

日　時：昭和38年11月23日（土）
13.00～15.00

議事：1) 学生部設立委員会側の申込みを受け学会誌に学生のページを設置する方向で編集委員会にはかる。2) ページはその編集を担当学生が分担総括する。

(4) 第24回関東地区学生諸君のための映画会

日　時：昭和38年11月30日（土）
14.30～16.40
場　所：土木学会会議室
参加者：20名
上映映画：1) セメント
2) コンクリートを科学する
3) 文明の岩
4) 地底の凱歌

(5) 東北支部特集号編集打合会

日　時：昭和38年12月2日（月）
10.00～13.20
場　所：東北大学工学部会議室
出席者：関係者5名

議事：1) 特集号（5月号）内容と座談会との関連。2) 原稿締切および原稿料・編集費の配分。3) カラー写真口絵経費の件。4) 土木学会東北大会のＰＲに関する件。5) 各種写真の選定。6) その他。

（6） 東北支部 会誌編集委員会共催 "東北開発の問題点" 座談会

日　時：昭和38年12月2日（月）
場　所：仙台市グランドホテル
出席者：関係者11名。議事：佐々木東北地建道路部長司会のもとに標記の座談会を開き，内容を圧縮して学会誌5月号に掲載する。

（7） 学術講演連絡委員会 土木系学生会・第3回映画と講演会

日　時：昭和38年12月4日（水）
15.00～18.30
場　所：武蔵工業大学工学部
内　容：1) 映画「若戸大橋」技術編
2) 講演「本州一四国連絡橋について」
武蔵工業大学助教授　西脇威夫
参加者：延 350名

（8） 土木学会・日本建築学会 コンクリート用語打合会

日　時：昭和38年12月5日（木）
場　所：土木学会会議室
出席者：関係者4名
議　事：土木，建築関係のコンクリート用語の統一をはかるため事前調整を行なった。

（9） 学術講演連絡委員会 土木系学生会

日　時：昭和38年12月5日（水）
17.00～19.30
場　所：土木学会会議室
出席者：学生13名（東大2，武蔵工大3，日大2，法政大3，早大3）
議事：1) 第3回映画・講演会の反省，
2) 見学会開催について

（10） コンクリート用語統一打合会

日　時：昭和38年12月6日（金）
16.30～20.00
場　所：土木学会会議室
出席者：土木学会側4名
建築学会側6名
議事：1) 前回議事録の確認。2) 用語の統一につき各個審議。3) 今後の運営方針について。4) その他。

（11） 関東地区評議員会(38.12.10) 出席者：評議員14名，羽田専務理事，ほか6名。議事：1) 議長決定(有江評議員)。2) 新当選評議員の任期を決定
40年5月までの任期：有江，後藤，谷垣，野中の4評議員
41年5月までの任期：安藤，鹿島，小松原，関，前田，水谷，村の7評議員
3) 関東支部設立準備会について。4) 発起人会について。5) 総会を39年4月頃開催する。

（12） 学術講演連絡委員会 土木系学生会

日　時：昭和38年12月10日（火）
17.00～20.00
場　所：土木学会会議室
出席者：林委員長，学生18名（東大1，武蔵工大4，法政大4，日大2，中大1，都立大2，早大2，東海大2）
議事：1) 見学会募集について（バス4台(200名)にて，新幹線工事現場と新幹線試乗)。2) 学会誌学生欄（仮名）編集員について

（13） 第2回土木学会・日本建築学会コンクリート連合委員会

日　時：昭和38年12月11日（水）
場　所：日本建築学会会議室
出席者：20会
議　事：1) 前回議事録の確認。2) 副委員長，幹事の選定について。3) 本委員会の規則案の決定。4) 本委員会の目的および事業について。5) コンクリート用語統一打合会の取扱について。6) ヨーロッパコンクリート委員会からの申送り事項について。7) その他。

（14） 学術講演連絡委員会 土木系学生会

日　時：昭和38年12月14日（土）
17.00～19.50
場　所：土木学会会議室
出席者：学生10名（東大1，中大1，法政大1，東海大1，早大1，武蔵工大1，芝工大2，都立大2）
議事：1) 見学会細目について打合せ
2) 学会誌学生欄（仮名）編集内容について。

（15） 岩の力学国内シンポジウム打合会

日　時：昭和38年12月16日（月）
12.00～14.20
場　所：土木学会会議室
出席者：関係者10名
議事：1) 岩の力学国内シンポジウムの開催の件。2) 岩の力学国外との連絡の件。

（15） 第25回関東地区学生諸君のための映画会

日　　時：昭和38年12月21日（土）
場　　所：土木学会会議室
参 加 者：20名
上映映画：1) 名神高速道路山科工区舗装工事
2) 国道1号線災害復旧工事（ドラム管工法）
3) アスファルト舗装
4) グース アスファルト
5) セメントマカダミックス

（17） 第3回土木学会・日本建築学会コンクリート連合委員会(39.1.13) 出席者：武藤委員長，ほか18名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 訳語選定分科会について。3) コンクリート用棒鋼規格(案)について。4) スラブ分科会について。5) FIP，CEBの質問状について。6) その他。

（18） 学術講演連絡委員会 土木系学生会

日　時：昭和39年1月14日（火）
17.00～20.00
場　所：土木学会図書室
出席者：東大，都立大，早大，法政大，中央大，武蔵工大，計8名
議題：1) 国鉄新幹線試乗見学会の反省決算報告について。2) 土木学会誌「学生欄」編集について。3)「土木系学生の集り」の今後の方針について。

（19） 東北本線 荒川橋梁地点常時微動測定打合会（耐震構造設計研究委員会）(39.1.16) 議事：東北本線荒川橋梁地点における常時微動の測定を行なった。

（20） 第26回関東地区学生諸君のための映画会

日　　時：昭和39年1月18日（土）
場　　所：土木学会会議室
参 加 者：25名
上映映画：1) 名田橋工事記録　2) 嵐山橋の架設工事　3) 若戸大橋

（20） 学術講演連絡委員会 土木系学生会

日　時：昭和39年1月20日（月）
17.00～19.00
場　所：土木学会図書室
出席者：武蔵工大，都立大，東大，日大，早大　計10名
議　題：学会誌3月号学生欄の編集について

支部だより

◎関西支部

（1） 学生のための映画会（第3回）(京都大学土木教室201号教室，39.1.11)
上映映画：黒部峡谷，地底の凱歌，大いなる黒部
参 加 者：200名

（2） 海外事情講演会（中央電気倶楽部 39.1.17)
講　　演
① 海外交通事情
近畿日本鉄道KK 技術局土木部長　浜田俊郎

② 東南アジアの土木事情
KK大林組本店土木本部次長 工博 近藤市三郎
③ 海外土質事情
京都大学工学部教授 工博 松尾新一郎
参加者：63名

（3） 会員懇親会（中央電気倶楽部，39.1.17）参加者：51名（内招待関係 13名）参加費 300円

（4） 学会誌関西支部 特集号準備委員会（土木学会関西支部事務局，39.1.10）出席者：石田支部長，松尾幹事長，ほか15名。

（5） 土木賞ならびに吉田賞候補論文支部推薦詮衡委員会（第2回）（土木学会関西支部事務局，39.1.10）出席者：松尾幹事長，ほか7名。

（6） 第9回幹事会（土木学会関西支部事務局，39.1.10）出席者：石田支部長，松尾幹事長，ほか8名。

◎中国四国支部

（5） 第5回見学会（39.1.17）
見学場所：徳山曹達KK工場，八幡製鉄KK工場，若戸大橋。
参加者：35名。

◎西部支部

（1） 第4回役員会（39.1.17）出席者：9名。議題：1）支部総会に提出する昭和38年度事業概要および会計中間報告について。2）支部規定改正案について。3）評議員選挙の対策について。4）研究発表会の論文集印刷について。5）樽井評議員より評議員会出席の経過報告。6）その他。

編集後記

読ませる学会誌として，できるだけ時宜を得た内容というのもその一つとして力を注いできたが，2月号の「中国・四国における開発の展望」に続いて中部，東北の開発計画特集が，各支部の尽力により企画され，中部地方は本号に掲載した。そのため一般報告文の掲載が多少遅れているが，執筆者各位にはこの点のご理解と，いましばらくの猶予をお願い致したい。

最近，鶴見事故を始めとするたび重なる鉄道事故や首都高速道路の足場の崩壊事故などが話題となった。現在，それぞれの責任当局においてその原因などの調査が続けられているが，詳細な資料がなければ公正な批判もなしがたい。この種事故の取り扱いには二通りの方法が考えられる。すべての資料が出つくした後に，土木工学的な検討をさらに加える方法と，その場ですぐに，資料が入手しやすく，しかも公正な第三者の立場にたちうる人の解説にまつ方法である。前者は，いかなる組織で研究が進められるにしても，かなり長期にわたり，恒久的常設委員会に依頼したりして，結果が得られるのは，世間から忘れられた頃になっている。それまでにはそれぞれに現実的な解決は与えられて，学会として今さら取りあげるまでもないとして終ってしまうことが多い。一方後者の立場にあるような人は，なかなか得がたいということで，今まで世間の注目を集めた事故も，その必要性の大きさにもかかわらず，学会誌の上にまで影響をおよぼすことは少なかった。

土木学会誌も論文集と二本立てとなって，研究室から工事現場にまで活動を拡めている現在，学会としてもこれを機会にこのような問題の取り扱い方について検討を加えていただきたいものである。

【町田富士夫・記】

昭和38年度土木学会誌編集委員

委員長	八十島義之助				委員兼幹事	松本成男
委員	石井文夫	城野忠雄	千秋信一	土屋昭	後藤績	佐藤尚徳
	斉藤俊彦	原田信昭	藤井喬	町田富士夫	奈良部俊雄	南部繁春
	新谷洋二	森本茂男	湯浅昭	渡辺隆	三池亮次	森麟
	梅田卓郎	遠藤篤康	大山忠	菊川哲士		
地方委員	（北海道支部）	（東北支部）	（中部支部）	（関西支部）	（中四支部）	（西部支部）
	菅原照雄	三浦晃	酒井清太郎	赤尾親助	門田博知	小坪清眞
	河野文弘	阿部泰夫	増田重臣	西村昭	玉井敏一	長友文昭

会員入退会について（昭和 39. 1. 1～31）

入	会	108名（正 78　学 14　特 1.B 1　特 1.C 5　特 1.D 10）
復	活	3名（正）
退	会	26名（正）
死	亡	7名（正）
転	格	1名（学 ⟶ 正）

特　別　員　入　退　会

○入　会	昭和 39.1. 7	特 1.B	佐藤工業KK札幌支店	札幌市南7条西11丁目
	〃 1. 8	特 1.C	KK加　藤　組	函館市千歳町10
	〃 〃	〃	KK東京鉄骨橋梁製作所札幌出張所	札幌市南1条西2丁目15
	〃 1.28	〃	KK森　永　組	旭川市4条通5丁目左10号
	〃 〃	〃	荒井建設KK	旭川市1条西6丁目右4号
	〃 1. 8	〃	東亜道路工業KK札幌支店	札幌市南3条西6丁目3(グランドビル)
	〃 1. 7	特 1.D	東亜港湾工業KK北海道支店	室蘭市御崎町72
	〃 〃	〃	日立造船KK札幌出張所	札幌市北2条東1丁目2
	〃 1. 8	〃	北海道開発局網走開発建設部	網走市新町
	〃 1. 7	〃	北海道開発局帯広開発建設部	帯広市西4条南8丁目
	〃 1. 8	〃	旭川土木現業所	旭川市東3条5丁目33
	〃 〃	〃	釧路土木現業所	釧路市双葉町5の3
	〃 〃	〃	留萌土木現業所	留萌市寿町3丁目
	〃 〃	〃	KK松村組研究室	大阪市北区空心町1の70
	〃 1.28	〃	小樽土木現業所	小樽市稲穂町西1丁目8
	〃 〃	〃	日東化学工業KK	東京都千代田区丸の内 1の4の1(新丸ビル)

会　員　現　在　数(昭和39.1.31現在)

名誉	正会員	学生会員	賛　助	特　級	特1.A	特1.B	特1.C	特1.D	特2	合　計	(増)
49	14526	1867	30	18	16	45	227	331	27	17136	(78)

正会員	滝　本　益　次　君		昭和 38. 2.27	死去	79 才
〃	山　田　　胖　君	奥多摩工業KK 代表取締役社長	〃 39. 1.12	〃	78 才
〃	柴　田　直　光　君	鹿島建設KK技術研究所	〃 38.12. 1	〃	66 才
〃	小　池　友　幸　君	鹿島建設KK 九州支店	〃 39. 1.28	〃	65 才
〃	田　辺　憲　次　君	日本炭砿KK 高松砿業所副所長	〃 38.12. 8	〃	55 才
〃	鈴　木　弘　茂　君	川口金属工業KK 専務取締役	〃 37. 9.	〃	36 才
〃	加　藤　　勲　君		〃 38.12.20	〃	25 才

支　部　所　在　地

北海道支部　札幌市平岸　北海道開発局土木試験所内(電 札幌 83-4161)
東北支部　仙台市北三番丁 124　建設省東北地方建設局企画室内(電 仙台 22-4191)
中部支部　名古屋市中区南外堀町6の1　名古屋市水道局上水部拡張課内(電 名古屋 94-5511 内 295)
関西支部　大阪市天王寺区堀越町 110　天王寺ステーションビル4階(電 大阪 716-7881 内 33)
中国四国支部　広島市国泰寺町 39　広島市建設局土木課内(電 広島 41-1111)
西部支部　福岡市土手町6　建設省九州地方建設局内(電 福岡 75-4331)

昭和 39 年 3 月 10 日印刷　昭和 39 年 3 月 15 日発行　土木学会誌 第 49 巻 第 3 号
印刷者 大沼正吉　印刷所 株式会社 技報堂　東京都港区赤坂溜池5番地
発行者 羽田巌　発行所 社団法人 土木学会　東京都新宿区四谷一丁目
定価 200 円(送料 20 円)　振替 東京 16828 番　電話 (351) 5130・5138・5139 番